

平成30年度

海南市敬老会

さとうちえ



『童謡、唱歌』

大阪市出身。童謡、唱歌、叙情歌など日本の歌を中心に歌う。軍歌、寮歌などレパートリーは500曲を超える。また、企業社歌や幼稚園園歌、各地方の子守歌などの歌唱依頼などスタジオワークも数多くこなす。和歌山県岩出市(旧岩出町)『根来の子守歌』CD歌唱、2005年第20回国民文化祭・ふくい2005『縄文文化フェスティバルin若狭みかた』出演、きごし和夫の作品集(CD)で歌唱など。素晴らしい声量と幅広い音域、そして豊かな表現力で、日本語の歌を美しく歌い上げます。

進藤聖子

(しんどうせいこ)



『民謡をたずねて』

大阪府出身。山形県出身の祖母と実父の熱意を受け、九歳の時に梅若朝啄師主宰の日本民謡朝啄会に入会し、安来節を初め全国の民謡(唄・三味線)の指導を受ける。平成十二年、産経民謡大賞で内閣総理大臣賞を受賞、平成十四年『進藤聖子民謡集』でキングレコードからデビュー。平成二十二年には安来節全国大会で日本一となる。テレビ、ラジオ、海外公演、地域福祉に関する慰問コンサートなども行い、精力的に民謡を多くの人に広めるべく活動を続けている。NHK総合テレビ『民謡!ふるさとの唄』セミレギュラー出演中です。

田淵岩夫

(たぶちいわお)



『爆笑! ものまねショー』

近畿大学出身。1966年桜井長一郎に入門し、1969年にコマ・モダン寄席で初舞台。声帯模写で一世を風靡し、テレビや映画、舞台などでも活躍した。藤山寛美、鳳啓助、片岡千恵蔵など懐かしい人たちが蘇る『田淵岩夫爆笑ものまねショー』です。

平成30年9月1日(土)

■午前の部 9:30～(旧下津町の方) ■午後の部 13:30～(旧海南市の方)

《場所》

海南市民交流センターふれあいホール

海南市下津町下津500-1

【主催】 海南市